

県内の景気動向

概況（2013年6月）

景気は、拡大している

観光関連では、入域観光客数が前年を上回る

消費関連では、スーパー（全店、既存店）が前年を上回る

6月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店、スーパー（全店、既存店）、新車販売、電気製品卸売ともに前年を上回った。建設関連では、公共工事、建設受注、資材関連ともに前年を上回って推移した。観光関連では、入域観光客数は、LCC就航効果、新石垣空港開港効果などから引き続き前年を上回った。主要ホテルは、売上高、稼働率ともに前年を上回った。

総じてみると、観光関連は堅調に推移し、建設関連は底堅く、消費関連は全体的に堅調な動きとなったことから、県内景気は拡大している。

消費関連

百貨店売上高は、会員向け催事効果や父の日における販売促進効果などにより衣料品が増加したことなどから、2カ月連続で前年を上回った。スーパー売上高（既存店）は、前年に比べ休日が多かったことや気温が高く推移したことなどから衣料品、食料品ともに増加し3カ月ぶりに前年を上回った。全店ベースでは新設店効果が続いていることなどから11カ月連続で前年を上回った。新車販売は、レンタカー需要増加などにより3カ月連続で前年を上回った。電気製品卸売販売は、太陽光発電システムやエアコンが堅調に推移したことなどから5カ月連続で前年を上回った。

先行きは、堅調な動きが続くものとみられる。

建設関連

公共工事請負金額は、国発注工事の増加から3カ月連続で前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、前年の反動増などから2カ月ぶりに前年を上回った。建設資材関連では、セメント、生コンとともに公共、民間工事向け出荷が増加したことなどから前年を上回った。鋼材は、公共、民間工事向け出荷の増加から6カ月連続で前年を上回った。木材は、戸建てや貸家向け出荷の増加などから4カ月連続で前年を上回った。

先行きは、底堅い動きが続くものとみられる。

観光関連

入域観光客数は、LCC就航効果、新石垣空港開港効果などから国内客が増加し、9カ月連続で前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は8カ月連続で前年を上回り、売上高も2カ月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は8カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに前年を上回った。

先行きは、堅調な動きが続くとみられる。

雇用関連

新規求人数（5月）は、前年同月比12.4%増と5カ月連続で増加し、有効求人倍率（季調値）は0.52倍と前月より上昇した。完全失業率（季調値）は5.8%と、前月から1.0ポイント改善した。

その他

消費者物価指数（総合）は、交通・通信、光熱・水道などの上昇により、前年同月比0.1%増と13カ月ぶりに前年を上回った。企業倒産は、件数が7件で前年同月比3件増となり、負債総額は13億2,000万円で、同537.7%の増加となった。

りゅうぎん調査（2013年6月）

増減率(%)

	前年同月比	前年同期比 (2013.4-2013.6)
1. 消費関連		
(1) 百貨店(金額)	4.9	0.9
(2) スーパー(既存店)(金額)	3.6	0.3
(3) スーパー(全店)(金額)	7.3	4.2
(4) 新車販売(台数)	7.8	7.4
(5) 電気製品卸売(金額)	26.3	17.3
2. 建設関連		
(1) 公共工事請負金額(金額)	29.2	35.0
(2) 建築着工床面積(m ²)	(5月) ▲ 23.1	(3-5月) ▲ 1.9
(3) 新設住宅着工戸数(戸)	(5月) ▲ 23.3	(3-5月) 2.7
(4) 建設受注額(金額)	80.7	▲ 8.1
(5) セメント(トン数)	16.8	14.1
(6) 生コン(m ³)	23.7	23.1
(7) 鋼材(金額)	17.4	10.6
(8) 木材(金額)	13.6	14.1
3. 観光関連		
(1) 入域観光客数(人数)	14.7	11.4
うち外国客数(人数)	79.6	57.0
(2) 県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) 2.5	(前年同期差) 4.0
	(実数) 67.0	(実数) 67.2
(3) " 売上高(金額)	4.7	2.6
(4) 観光施設入場者数(人数)	18.1	11.4
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	10.6	1.9
(6) " 売上高(金額)	12.4	3.9
4. その他		
(1) 県内新規求人数(人数)	(5月) 12.4	(3-5月) 13.1
(2) 有効求人倍率(季調値)	(実数、5月) 0.52	(実数、3-5月) 0.50
(3) 消費者物価指数(総合)	0.1	▲ 0.1
(4) 企業倒産件数(件数)	(前年同月差) 3	(前年同期差) 2.3
(5) 広告収入(県内マスコミ)(金額)	(5月) ▲ 2.1	(3-5月) ▲ 0.6

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

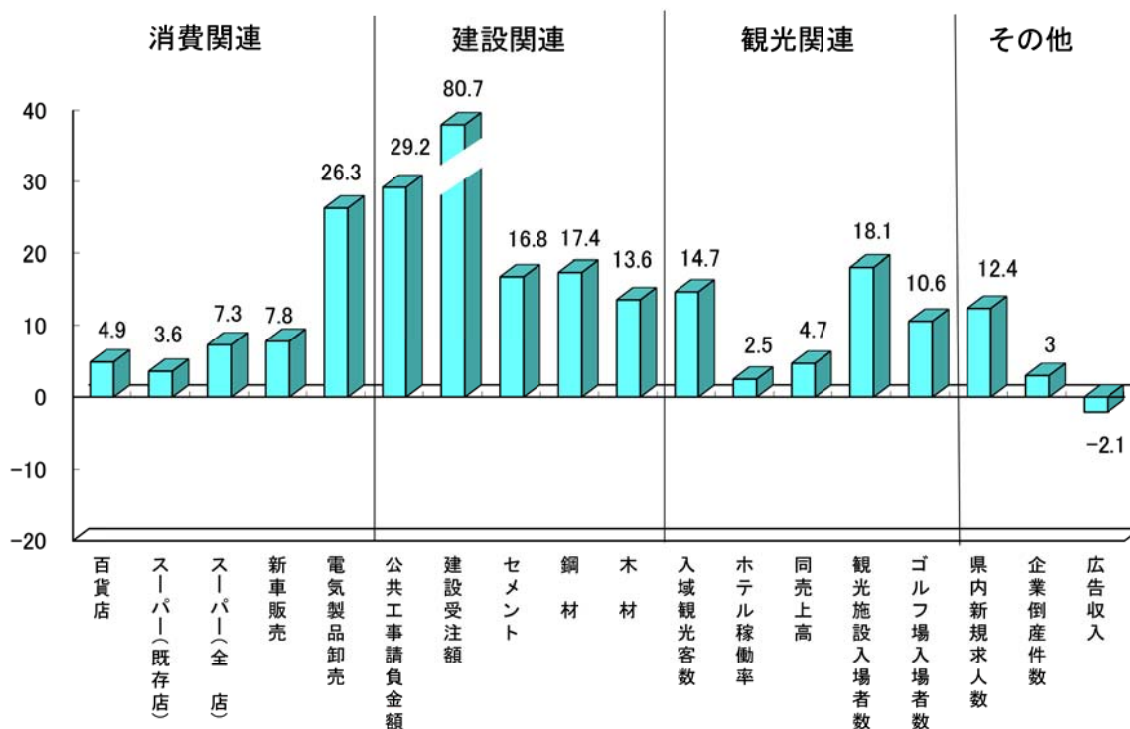
(注2) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

(注3) 主要ホテルは、2013年1月より調査先を19ホテルから25ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

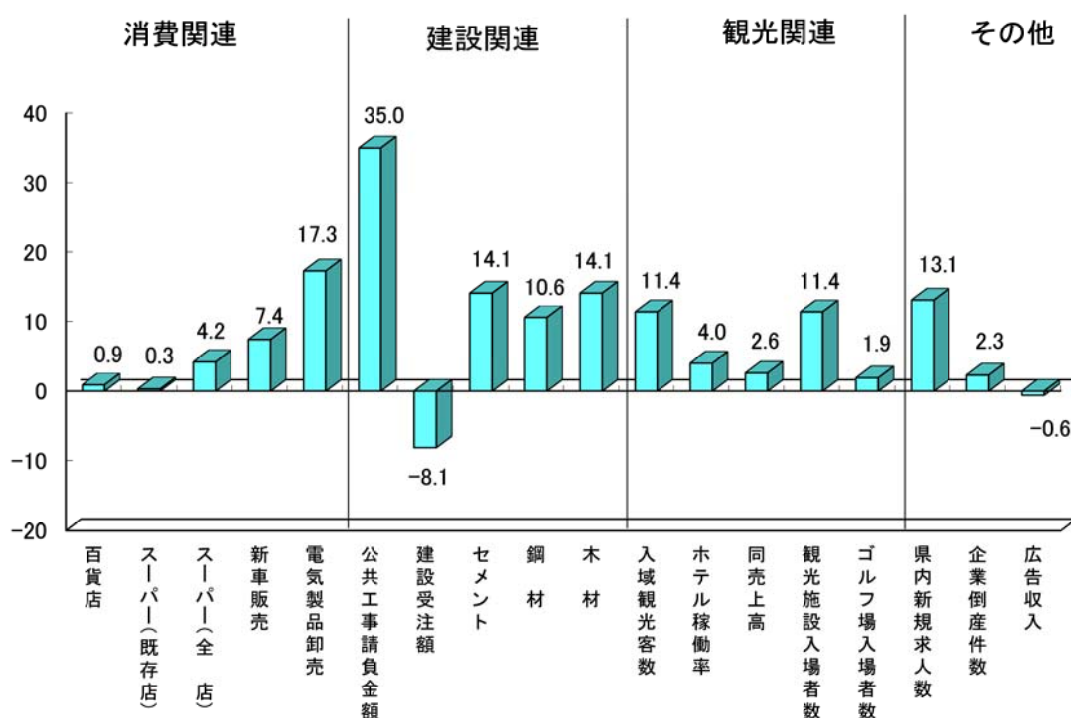
(注5) 企業倒産の前年同月差は、月平均の前年同月差。

項目別グラフ(単月、2013年 6月)



(注) 県内新規求人数、広告収入は13年5月分。数値は前年比(%)。
 ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

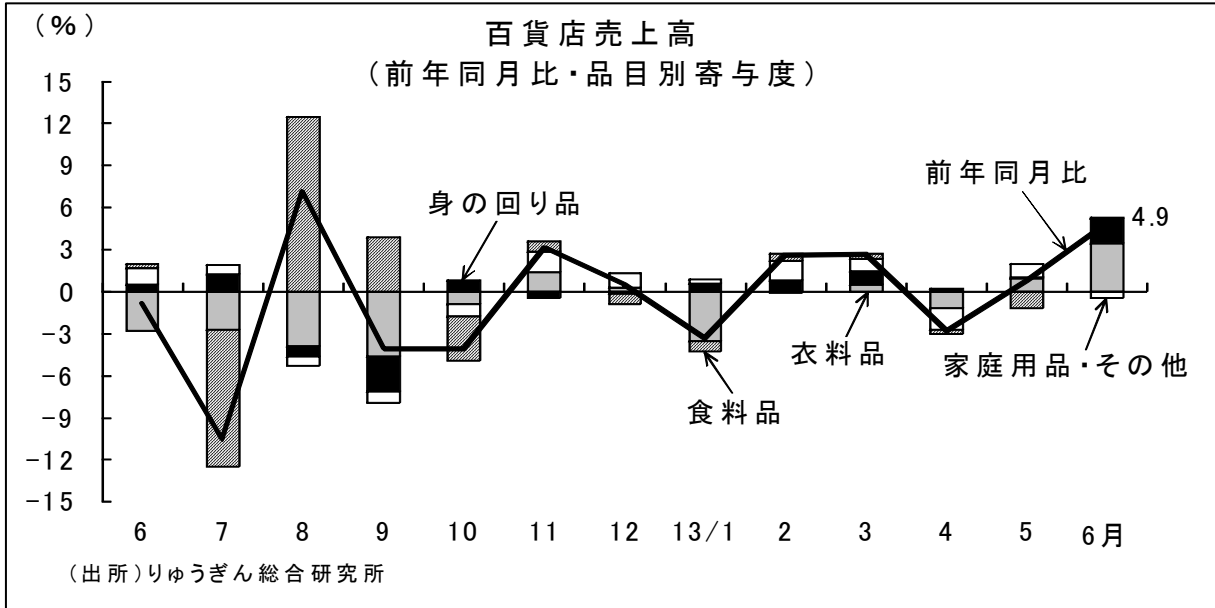
項目別グラフ(3カ月、2013年4~6月)



(注) 県内新規求人数、広告収入は13年3~5月分。数値は前年比(%)。
 ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。

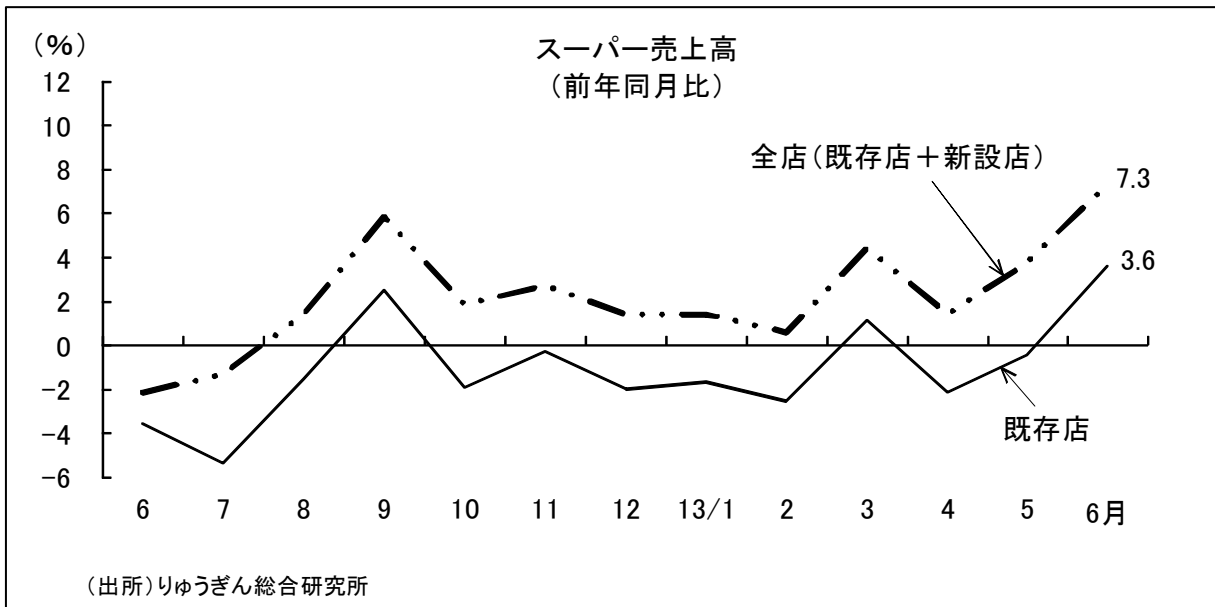
1. 消費関連

(1) 百貨店売上高：2カ月連続で増加



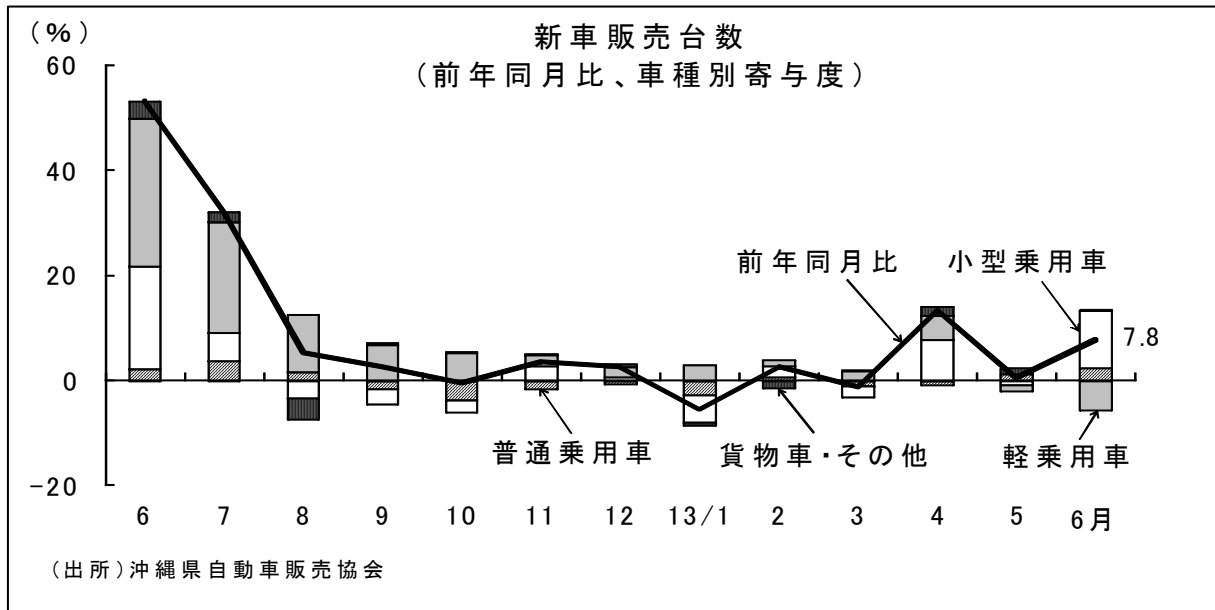
- 百貨店売上高は、前年同月比 4.9%増と2カ月連続で前年を上回った。食料品は、台風の影響を受けた前年物産展の反動や飲食メニューの拡充などにより増加し、衣料品は、会員向け催事効果や父の日における販売促進効果などから増加した。家庭用品・その他は減少した。
- 品目別にみると、身の回り品 (同 15.6%増)、衣料品 (同 9.5%増)、食料品 (同 0.5%増) が増加し、家庭用品・その他 (同 1.6%減) が減少した。

(2) スーパー売上高：全店ベースは11カ月連続で増加



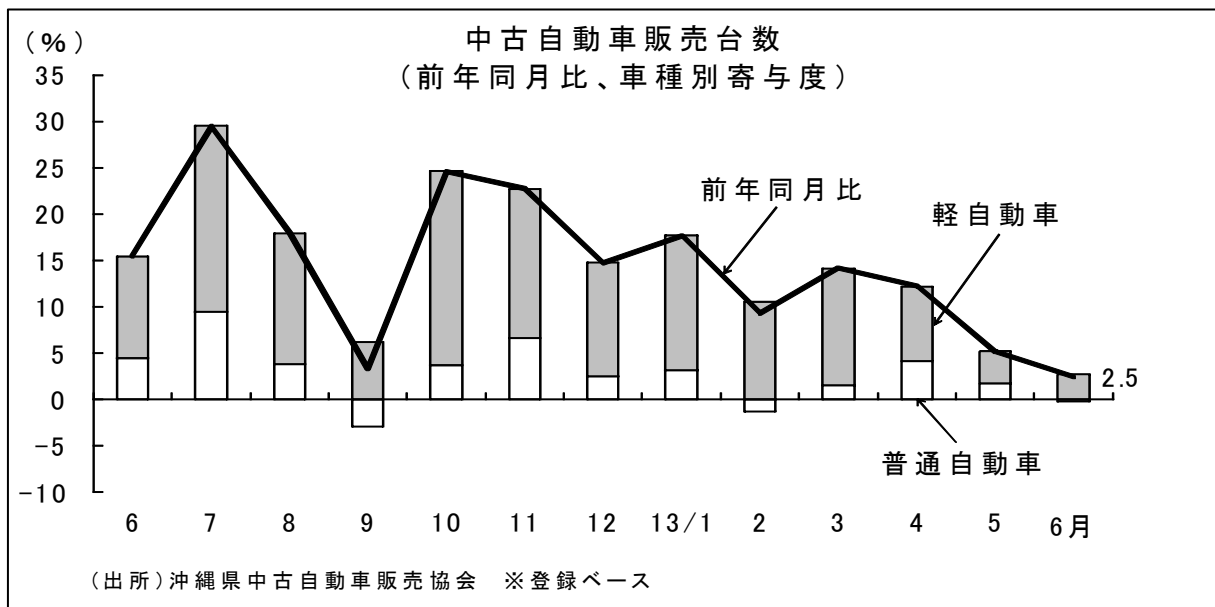
- スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比 3.6%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- 前年に比べ日曜日が多かったことや梅雨明けが早く好天に恵まれたことなどから客数が増加し衣料品は同 4.7%増、食料品は同 2.0%増となった。家電を含む住居関連は、エアコンなどが堅調に推移し同 9.2%増となった。
- 全店ベースでは、新設店効果などから同 7.3%増と11カ月連続で前年を上回った。

(3) 新車販売台数：3カ月連続で増加



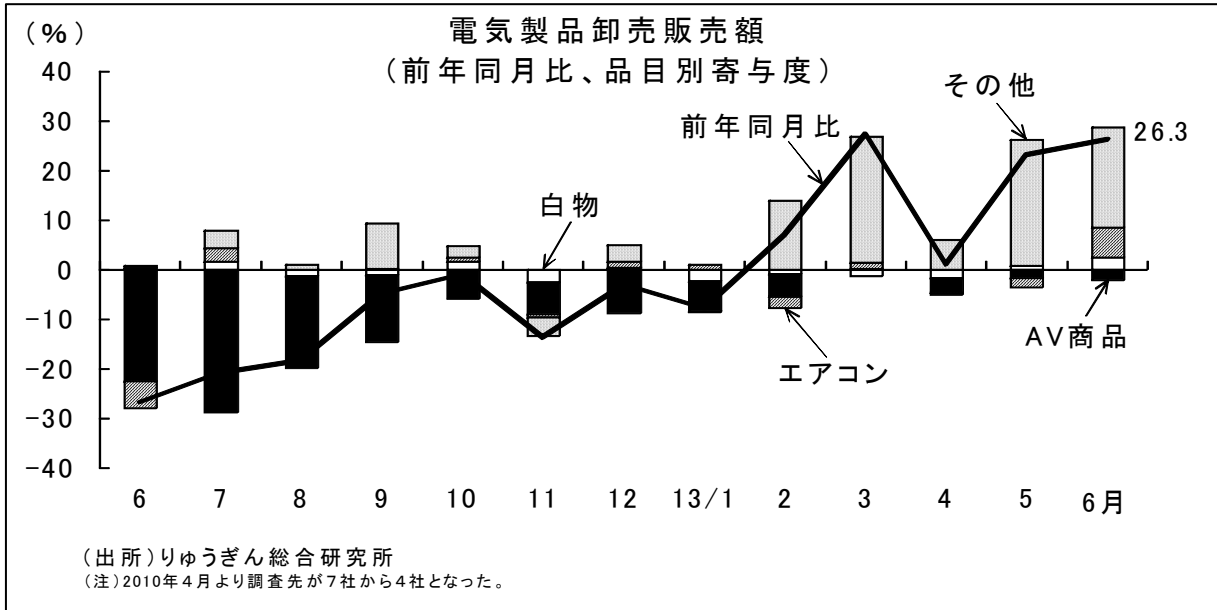
- 新車販売台数は5,620台で、観光客増加を見込んだレンタカー需要などにより前年同月比7.8%増と3カ月連続で前年を上回った。
- 普通自動車(登録車)は3,366台(同25.6%増)で、うち普通乗用車は546台(同30.9%増)、小型乗用車は2,677台(同27.0%増)であった。軽自動車(届出車)は2,254台(同11.0%減)で、うち軽乗用車は1,908台(同13.4%減)であった。

(4) 中古自動車販売台数(登録ベース)：17カ月連続で増加



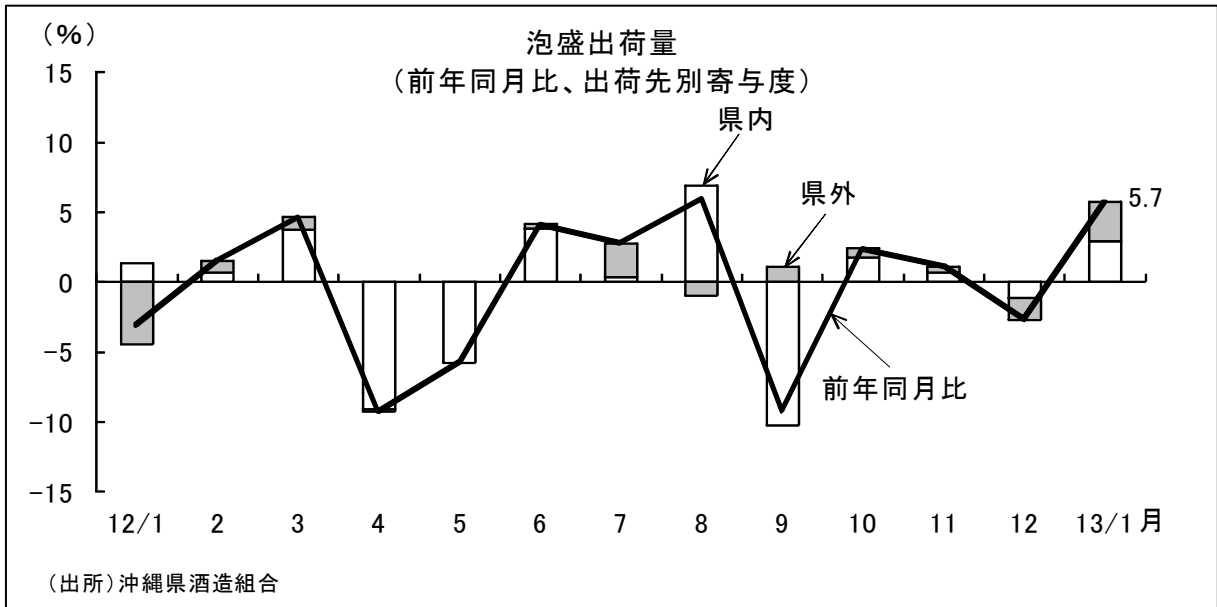
- 中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比2.5%増となり17カ月連続で前年を上回った。
- 内訳では、普通自動車は同0.5%減、軽自動車は同4.7%増となった。

(5) 電気製品卸売販売額：5カ月連続で増加



- ・ 電気製品卸売販売額は、太陽光発電システムやエアコンが堅調に推移したことなどにより前年同月比 26.3%増と5カ月連続で前年を上回った。
- ・ 品目別にみると、AV商品ではテレビが同 15.5%減、DVDレコーダーが同 35.5%減、白物では洗濯機が同 0.4%増、冷蔵庫が同 31.3%増、エアコンが同 25.4%増、その他は同 41.5%増となった。

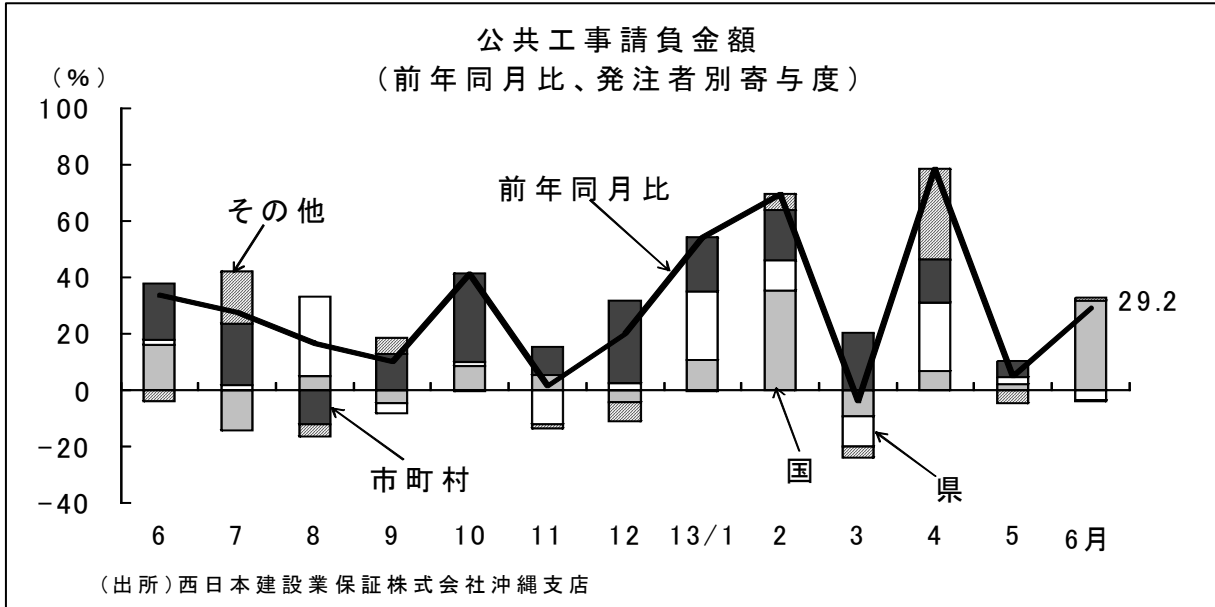
(6) 泡盛出荷量 (速報ベース、再掲)：2カ月ぶりに増加



- ・ 泡盛出荷量 (1月) は、前年同月比 5.7%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 県内出荷量は同 3.3%増となり、県外出荷量は同 24.2%増となった。

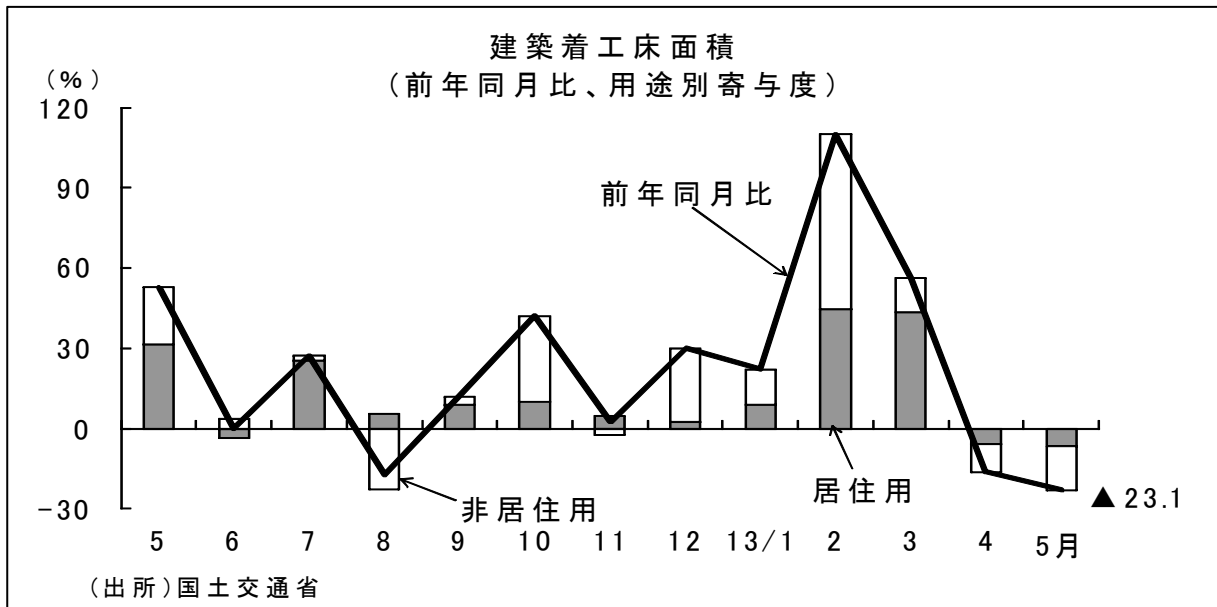
2. 建設関連

(1) 公共工事請負金額：3カ月連続で増加



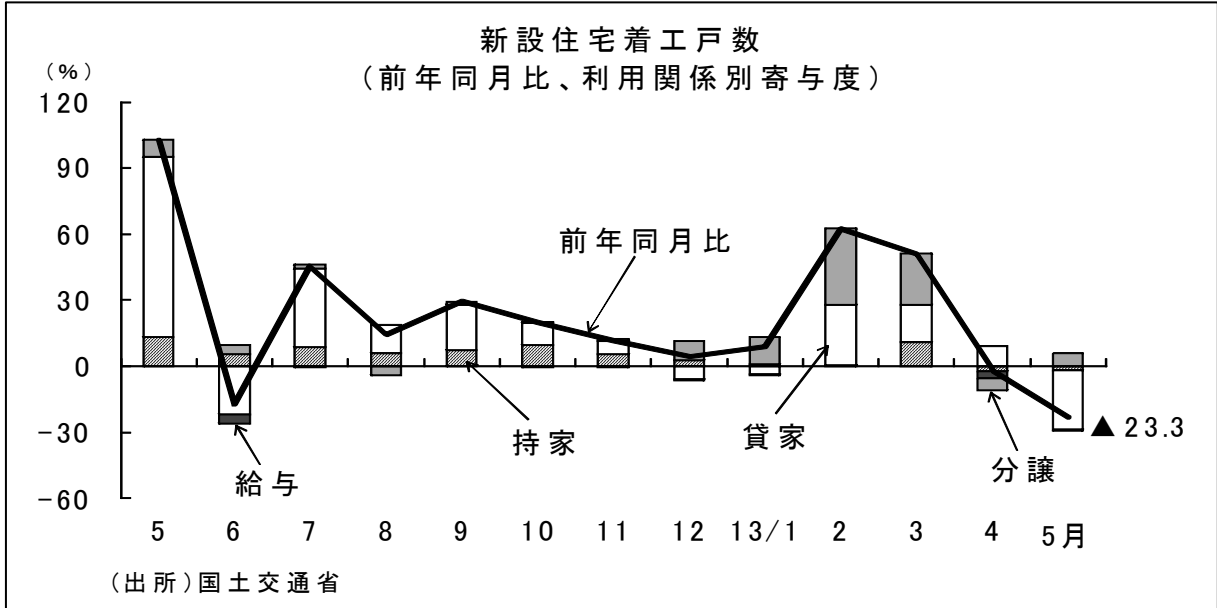
- 公共工事請負金額は、203億1,800万円の前年同月比29.2%増となり、国発注工事が大幅に増加したことから、3カ月連続で前年を上回った。
- 発注者別では、国(同90.1%増)、独立行政法人等・その他(同10.8%増)が増加し、県(同21.3%減)が減少した。市町村は前年と同水準であった。
- 大型工事としては、平成25年度牧港高架橋下部工工事、中城湾港(新港地区)泊地揚土工事、泊小学校屋内運動場・水泳プール及び幼稚園改築工事などがあった。

(2) 建築着工床面積：2カ月連続で減少



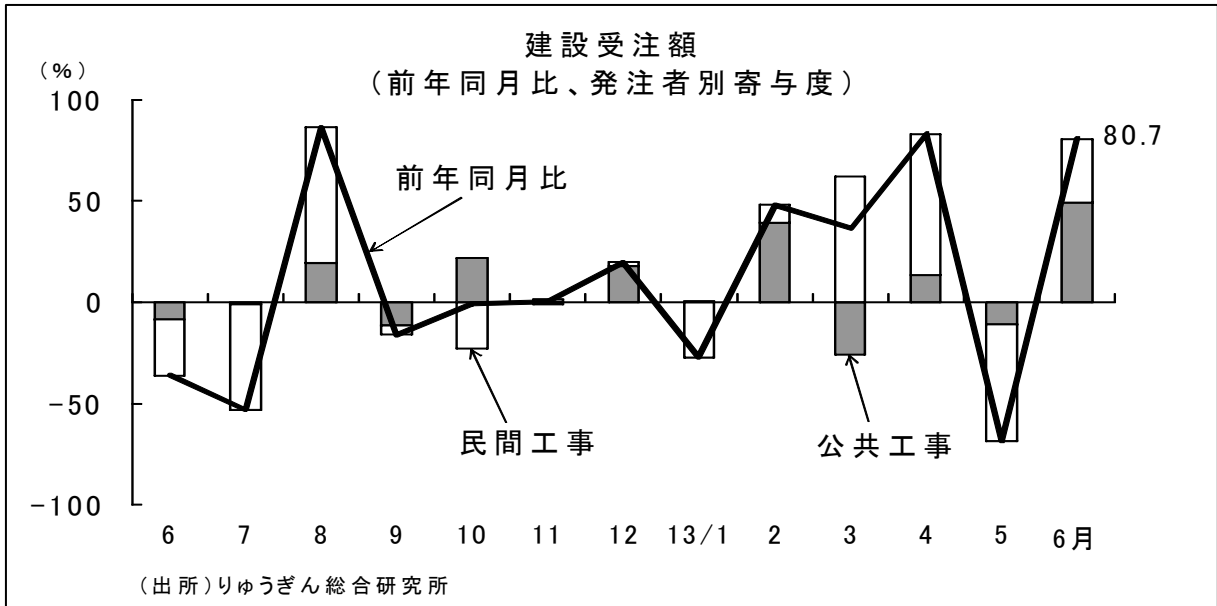
- 建築着工床面積(5月)は、14万8,755㎡となり、前年同月比23.1%減と前年の反動などにより2カ月連続で前年を下回った。用途別では、居住用は同12.8%減となり、非居住用は同33.7%減となった。
- 建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では、居住専用、居住産業併用ともに減少した。非居住用では、卸売・小売業用などで増加し、運輸業用、教育・学習支援業用などが減少した。

(3) 新設住宅着工戸数：2カ月連続で減少



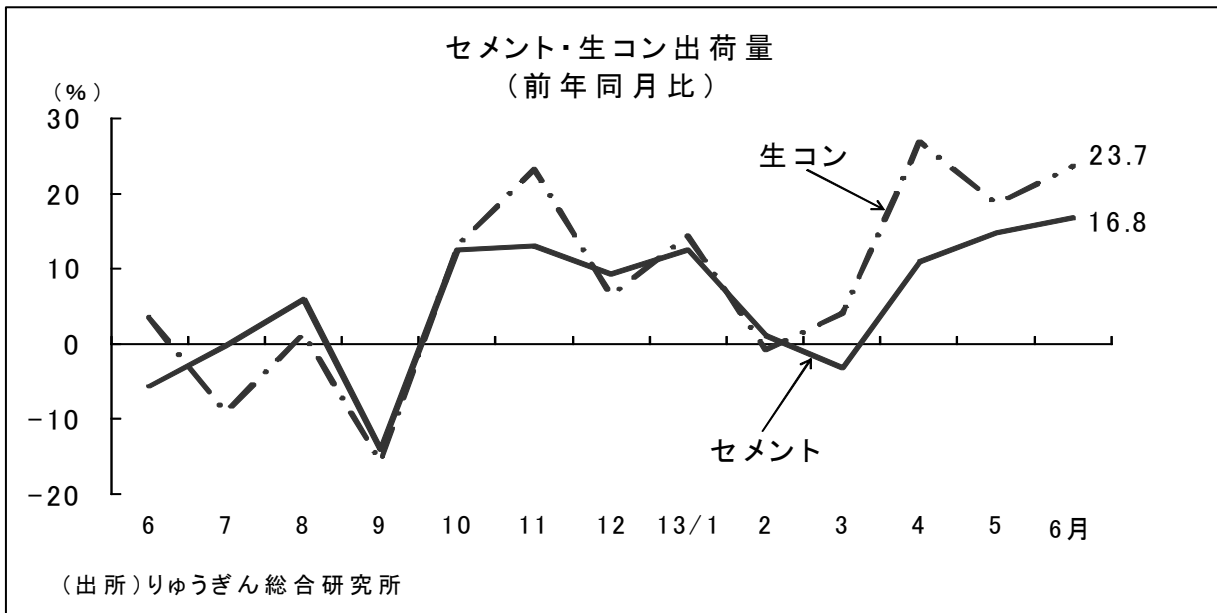
- ・ 新設住宅着工戸数（5月）は 893 戸となり、分譲は増加したものの、貸家や持家が減少したことから、前年同月比 23.3%減と 2 カ月連続で前年を下回った。
- ・ 利用関係別では、分譲（同 87.2%増）が増加し、貸家（同 38.3%減）、持家（同 9.3%減）、給与（全減）が減少した。

(4) 建設受注額：2カ月ぶりに増加



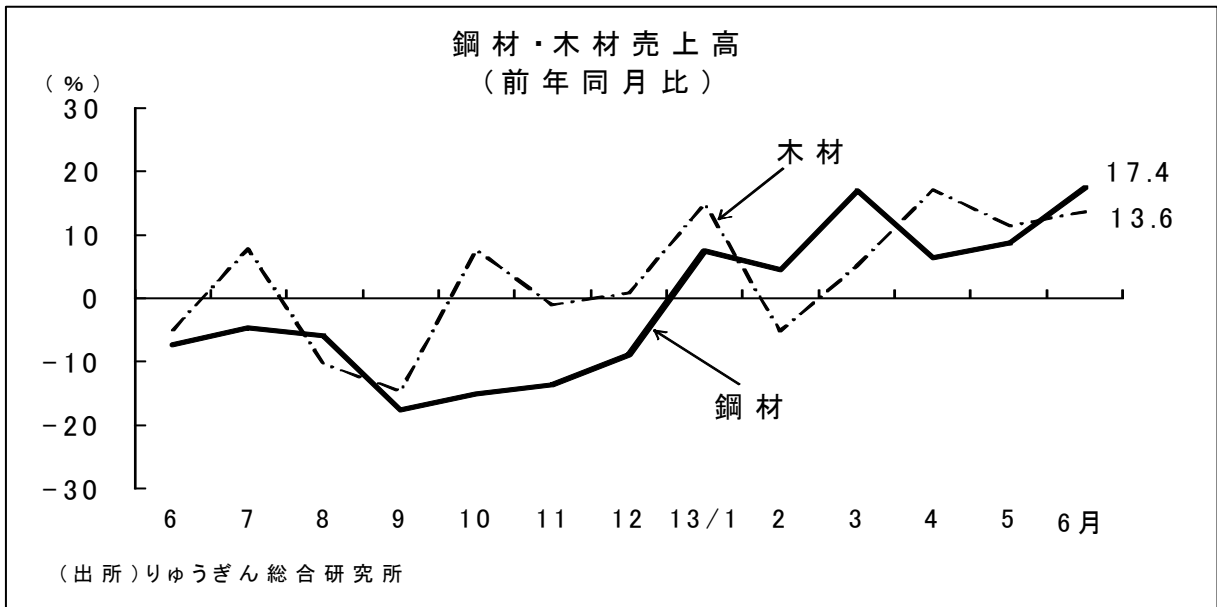
- ・ 建設受注額（調査先建設会社：20 社）は、公共工事、民間工事ともに前年の反動により増加したことなどから、前年同月比 80.7%増と 2 カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 発注者別では、公共工事（同 197.8%増）は 2 カ月ぶりに増加し、民間工事（同 41.9%増）も 2 カ月ぶりに増加した。

(5) セメント・生コン：セメントは3カ月連続で増加、生コンは4カ月連続で増加



- ・ セメント出荷量は、6万1,878トンとなり前年同月比16.8%増と3カ月連続で前年を上回った。
- ・ 生コン出荷量は、14万6,309m³で同23.7%増となり、4カ月連続で前年を上回った。公共工事向け出荷、民間工事向け出荷ともに増加した。
- ・ 生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連や公営住宅関連工事向けなどが増加し、県企業局関連工事向けなどが減少した。民間工事では、貸家や戸建て住宅関連工事向けなどが増加し、宿泊施設関連工事向けなどが減少した。

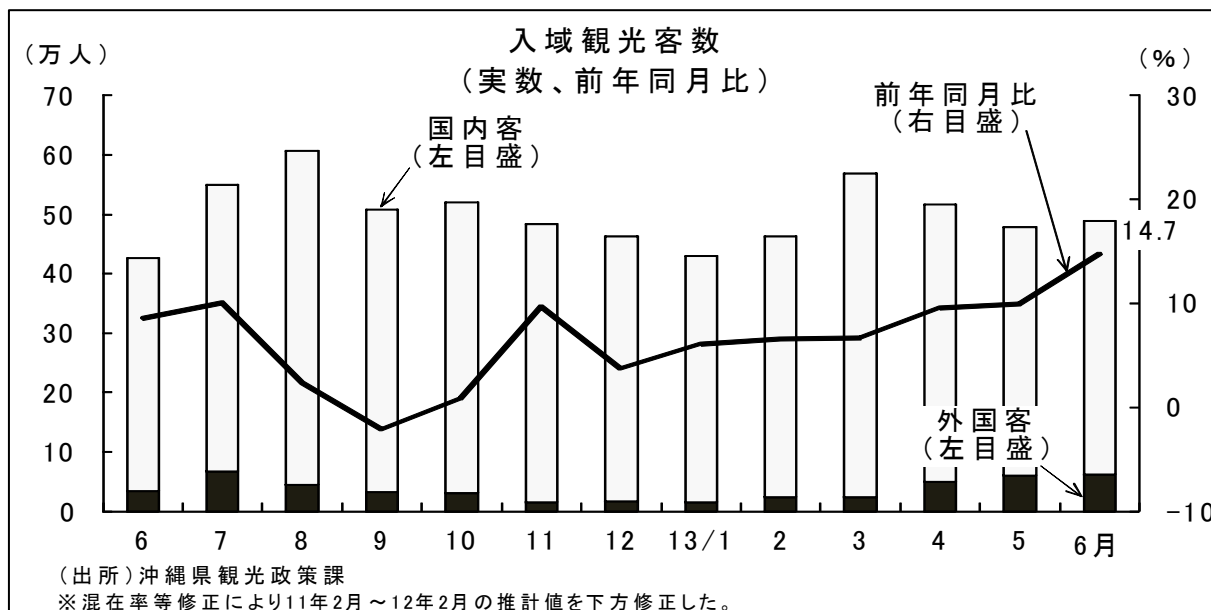
(6) 鋼材・木材：鋼材は6カ月連続で増加、木材は4カ月連続で増加



- ・ 鋼材売上高は、公共工事、民間工事向け出荷がともに増加したことなどから、前年同月比17.4%増と6カ月連続で前年を上回った。
- ・ 木材売上高は、戸建て住宅や貸家の増加などから同13.6%増と4カ月連続で前年を上回った。

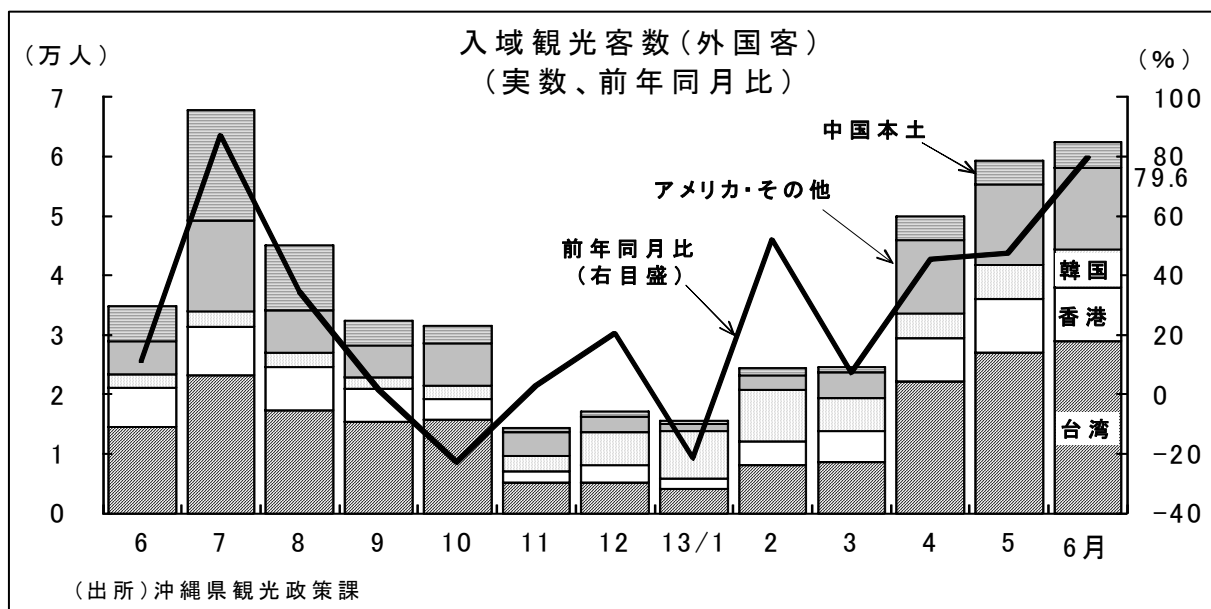
3. 観光関連

(1) 入域観光客数：9カ月連続で増加



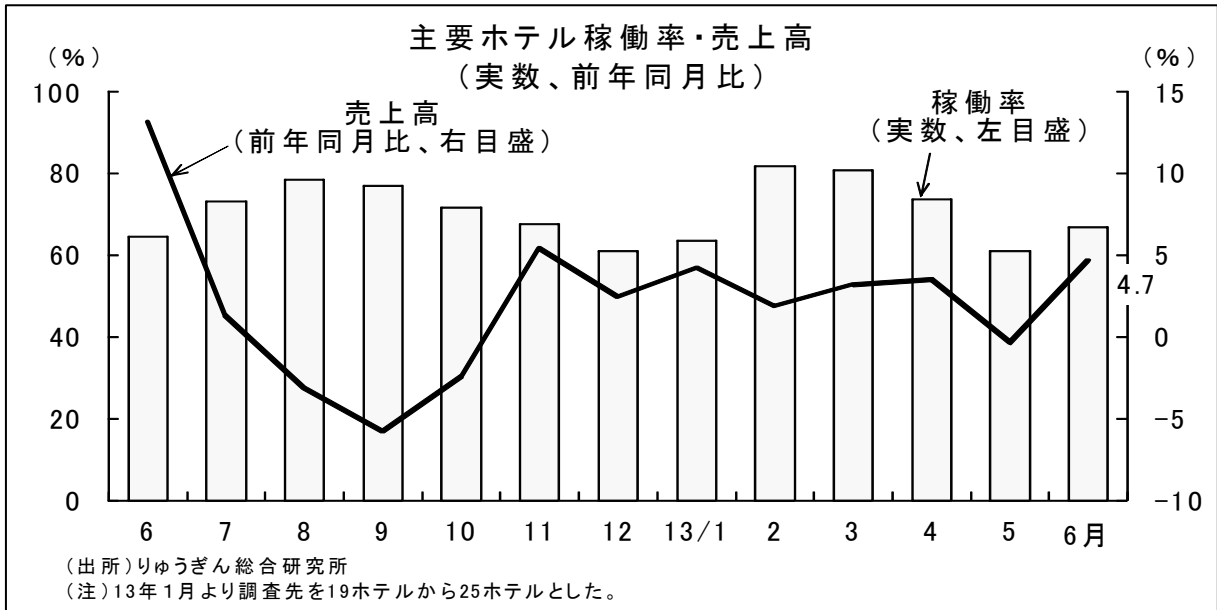
- 6月の入域観光客数は、LCC就航効果、新石垣空港開港効果などから、前年同月比14.7%増の48万9,100人となり、9カ月連続で前年を上回った。国内客、外国客ともに増加した。うち国内客は42万6,600人で、同8.9%増と、9カ月連続で前年を上回った。
- 路線別でみると、空路入域客数は、国内客、外国客が増加し、46万4,700人(同12.4%増)と、9カ月連続で前年を上回った。海路入域客数は、国内客、外国客がともに増加し、24,400人(同90.6%増)と、3カ月連続で前年を上回った。

(2) 入域観光客数(外国客)：5カ月連続で増加



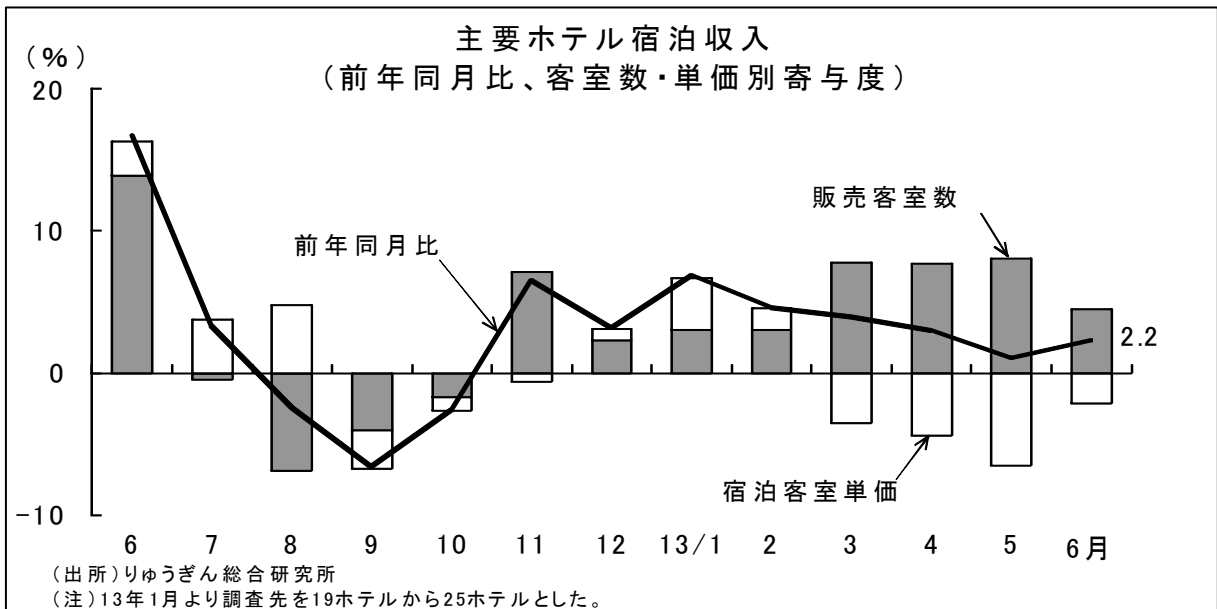
- 入域観光客数(外国客)は、航空路線拡充効果などから、台湾、香港、韓国、米国・その他からの入域が増加し、前年同月比79.6%増の6万2,500人となり、5カ月連続で前年を上回った。
- 国籍別では、台湾28,900人(同99.3%増)、香港9,100人(同35.8%増)、韓国6,400人(同190.9%増)、アメリカ・その他13,700人(同144.6%増)、中国本土4,400人(同24.1%減)であった。

(3) 主要ホテル稼働率・売上高：稼働率は8カ月連続で増加、売上高は2カ月ぶりに増加



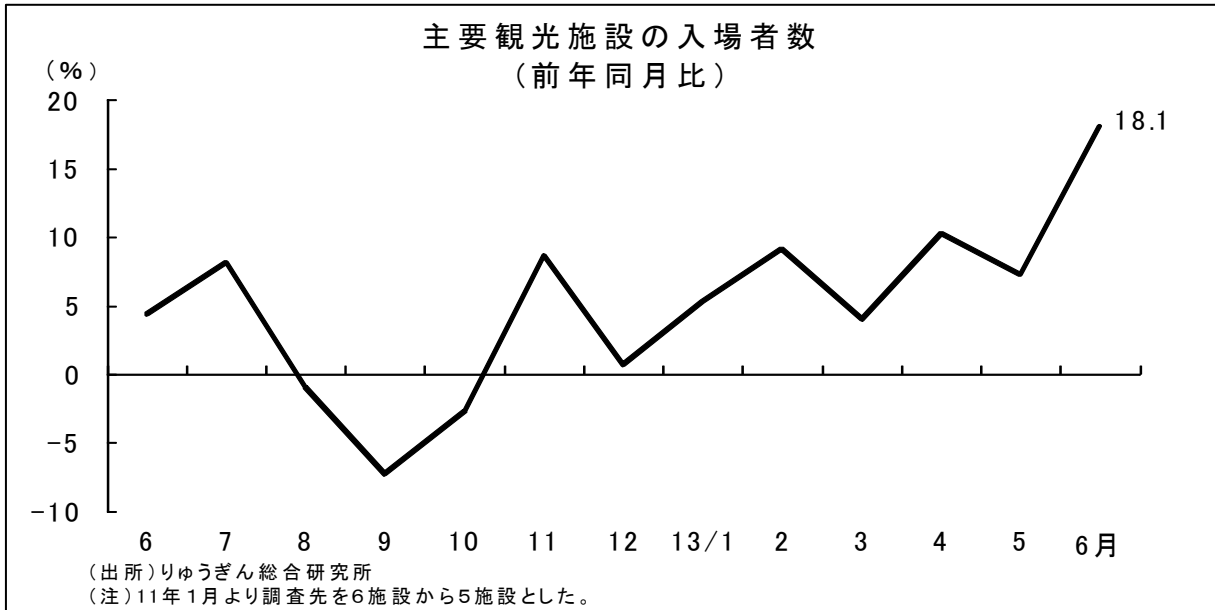
- ・ 主要ホテルは、客室稼働率は67.0%と前年同月比2.5%ポイント上昇し8カ月連続で前年を上回った(調査先変更前前年客室稼働率65.5%)。売上高は、同4.7%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 那覇市内ホテルは、客室稼働率は66.1%と、同2.2%ポイント上昇し、6カ月連続で前年を上回った(調査先変更前前年客室稼働率63.3%)。売上高は同1.1%増と、6カ月連続で前年を上回った。
- ・ リゾート型ホテルは、客室稼働率は67.5%と、同2.6%ポイント上昇し、8カ月連続で前年を上回った(同66.9%)。売上高は同6.3%増と、2カ月ぶりに前年を上回った。

(4) 主要ホテル宿泊収入：8カ月連続で増加



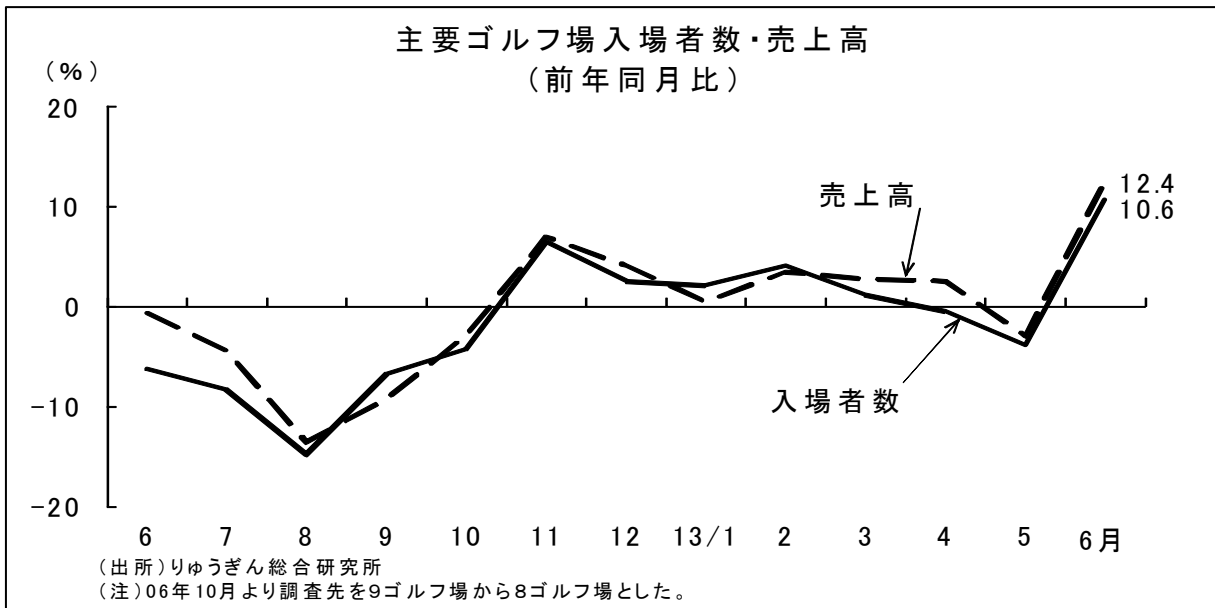
- ・ 主要ホテル売上高のうち宿泊収入は、宿泊客室単価(価格要因)は4カ月連続で減少したものの、販売客室数(数量要因)が増加し、前年同月比2.2%増と8カ月連続で前年を上回った。
- ・ 那覇市内ホテルは、販売客室数は引き続き増加したものの、宿泊客室単価が引き続き減少したことから、同5.8%減と6カ月ぶりに前年を下回った。
- ・ リゾート型ホテルは、宿泊客室単価が4カ月連続で減少したが、販売客室数が引き続き増加したことから、同4.8%増と8カ月連続で前年を上回った。

(5) 主要観光施設の入場者数：8カ月連続で増加



- 主要観光施設の入場者数は、前年同月比 18.1%増と、8カ月連続で前年を上回った。

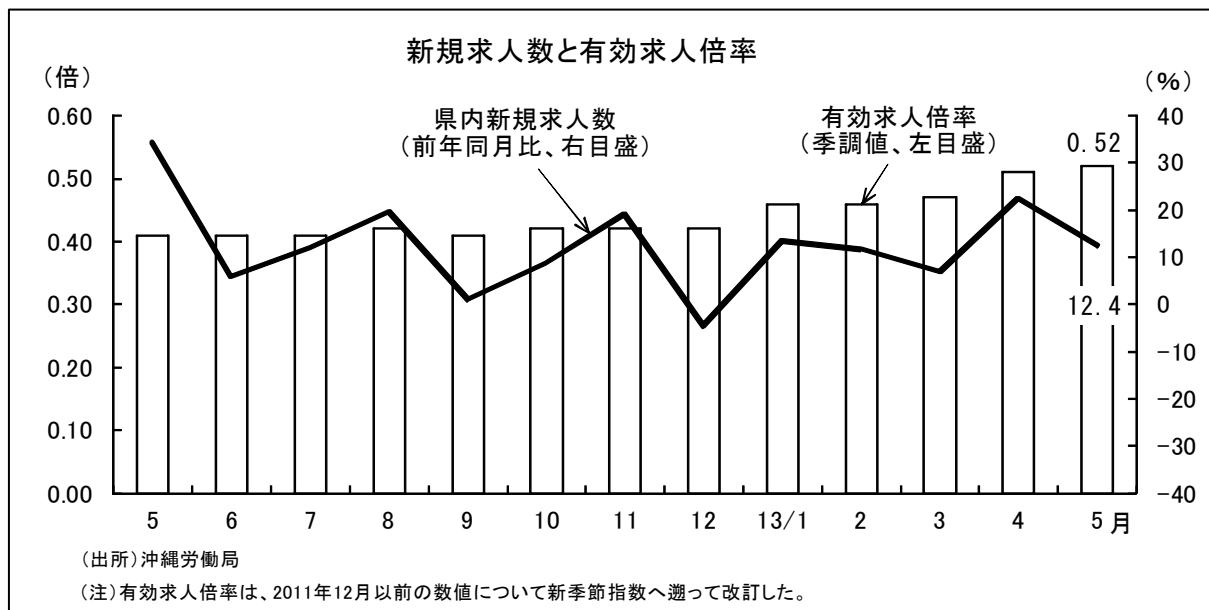
(6) 主要ゴルフ場入場者数・売上高：入場者数は3カ月ぶりに増加、売上高は2カ月ぶりに増加



- 主要ゴルフ場の入場者数は、県外客、県内客ともに増加し、前年同月比 10.6%増と、3カ月ぶりに前年を上回った。売上高は、同 12.4%増と2カ月ぶりに前年を上回った。客単価も引き続き前年を上回って推移している。

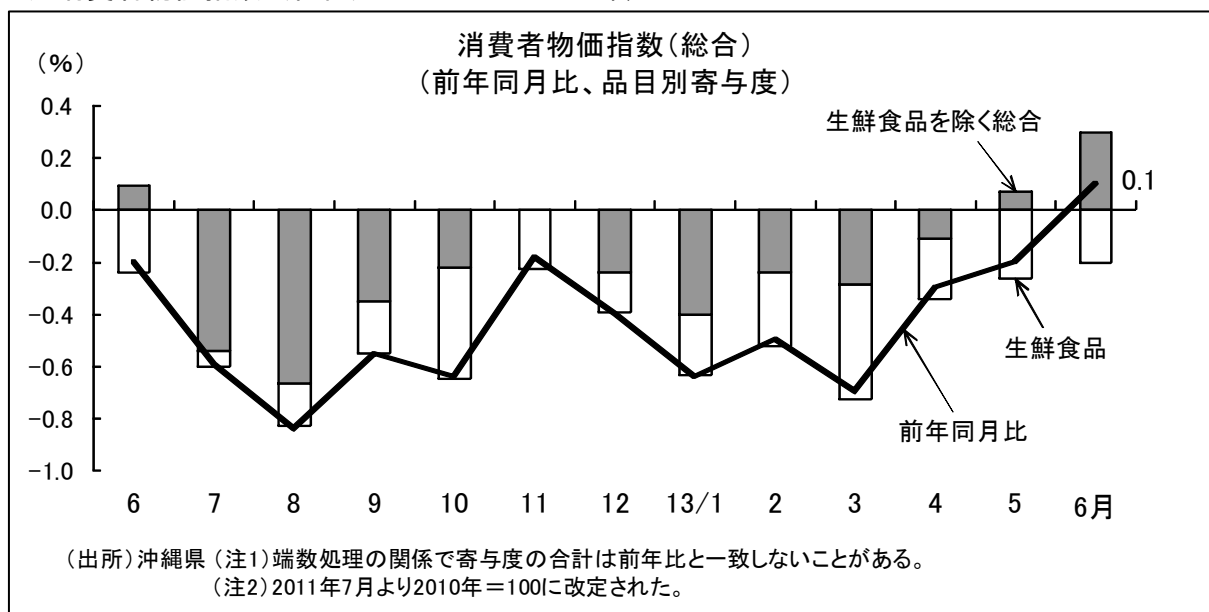
4. その他

(1) 雇用関連：新規求人数は増加、有効求人倍率（季調値）は上昇



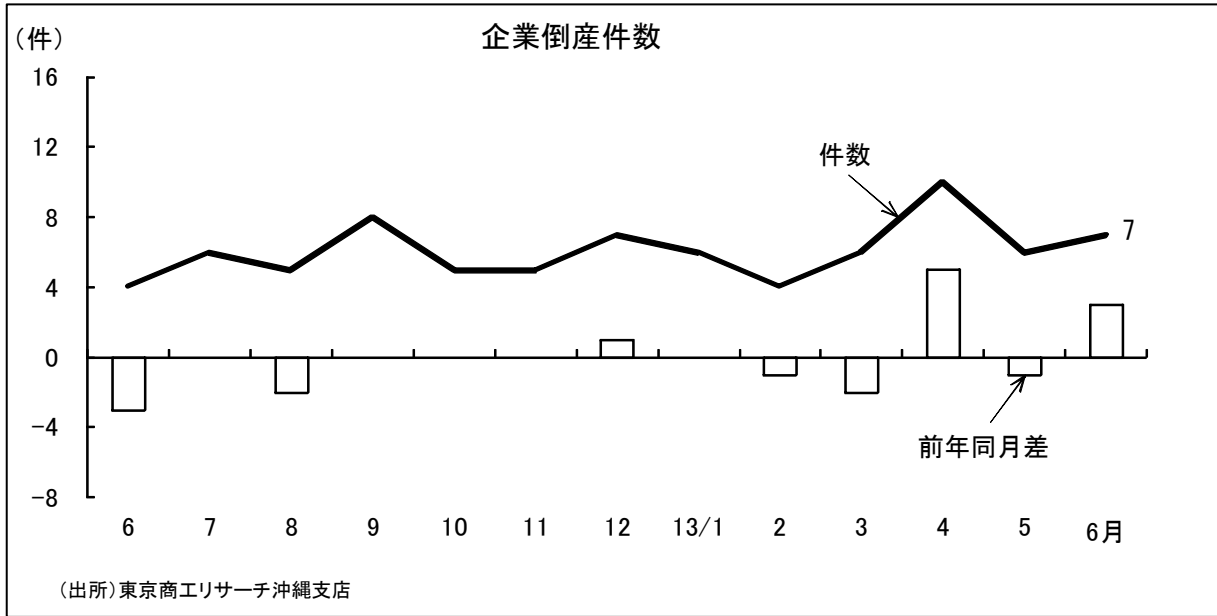
- 新規求人数（5月）は、前年同月比 12.4%増となり5カ月連続で増加した。産業別にみると、運輸業・郵便業、宿泊業・飲食サービス業、建設業、サービス業、医療・福祉などで増加し、生活関連サービス業・娯楽業、情報通信業で減少した。有効求人倍率（季調値）は0.52倍となり、前月より上昇した。
- 労働力人口（5月）は、67万3,000人で同1.1%増となり、就業者数は、63万人で同3.1%増となった。完全失業者数は4万4,000人で同20.0%減となり、完全失業率（季調値）は5.8%と前月より1.0ポイント改善した。

(2) 消費者物価指数（総合）：13カ月ぶりに上昇



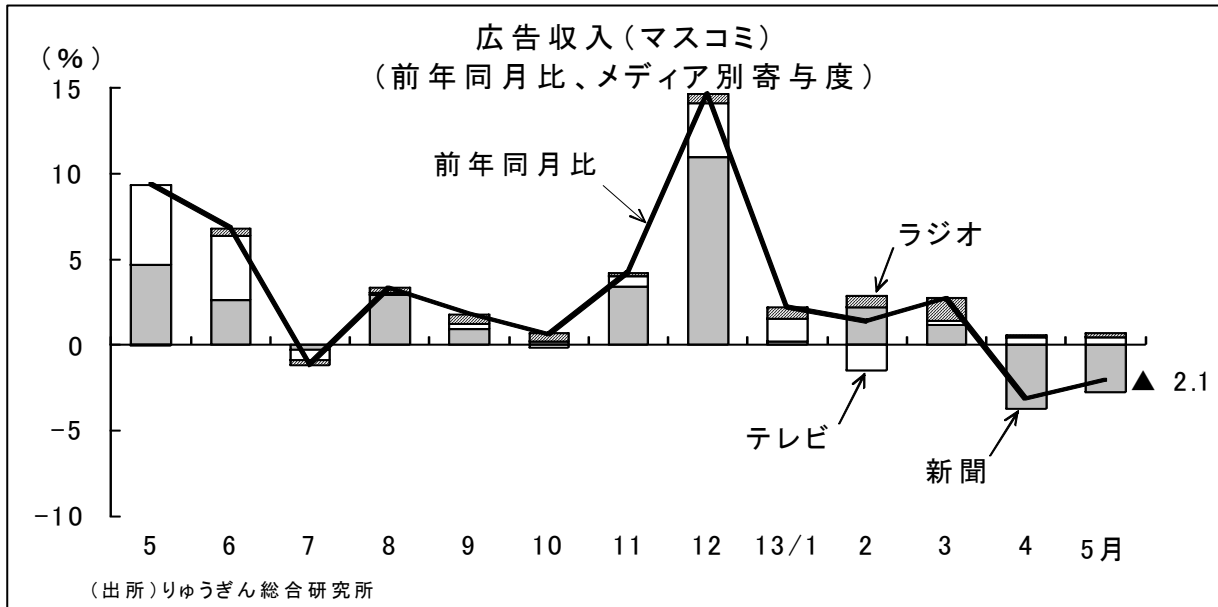
- 消費者物価指数（6月）は、前年同月比0.1%増と13カ月ぶりに前年を上回った。生鮮食品を除く総合は同0.3%増と上昇した。
- 品目別の動きをみると、交通・通信、光熱・水道などが上昇し、教養娯楽などが下落した。

(3) 企業倒産：件数、負債総額ともに増加



- ・ 倒産件数は7件となり前年同月比3件増となった。業種別では、建設業3件（前年同月比2件増）、サービス業2件（同1件増）、製造業1件（同数）、卸売業1件（同数）であった。
- ・ 負債総額は13億2,000万円となり、前年同月比537.7%の増加となった。

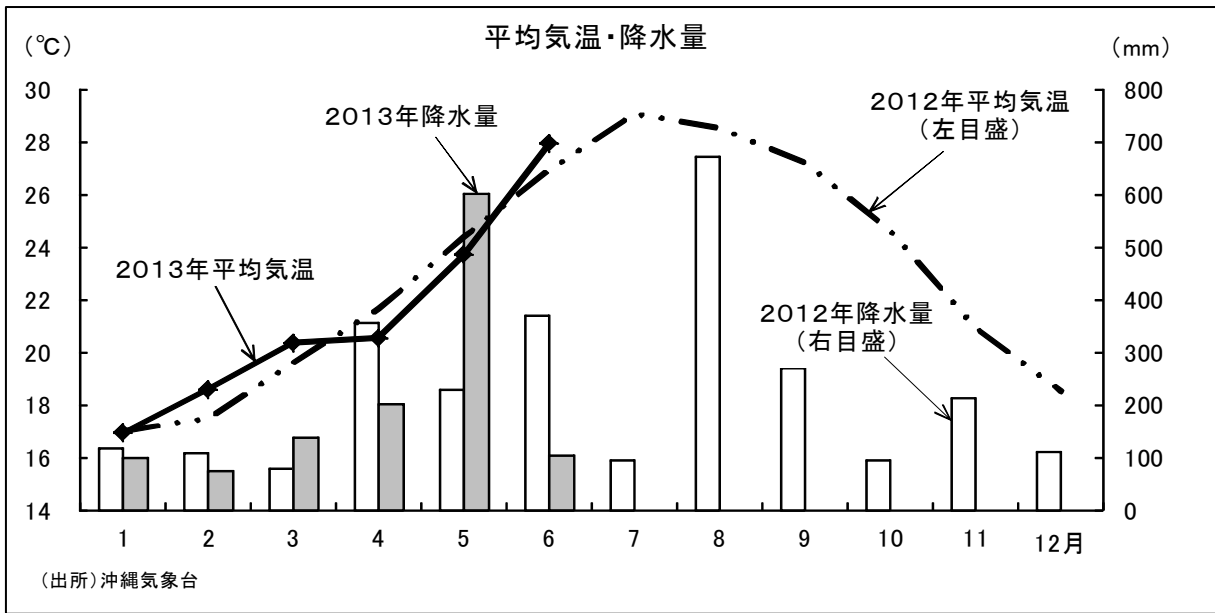
(4) 広告収入（マスコミ）：2カ月連続で減少



- ・ 広告収入（マスコミ：5月）は、前年同月比2.1%減となり、2カ月連続で前年を下回った。ラジオ、テレビは前年を上回ったが、新聞が前年を下回った。

(参考)

◇ 気象:平均気温・降水量 (那覇)



- 平均気温は 27.9°C と前年同月 (26.9°C)、平年 (26.8°C) より高かった。降水量は 105.0mm と前年同月 (372.0mm) より少なかった。

沖縄県内の主要経済指標	17
〃 金融統計	19

沖縄県内の主要経済指標(その1)

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全 店)	電気製品 卸売額	新車販売 台 数	泡 盛 出 荷 量	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2010	▲5.2	▲0.5	0.9	24.9	13.9	▲5.2	224,019	▲21.5	1,630.5	▲13.6
2011	1.5	0.5	2.4	▲12.3	▲17.5	▲3.9	233,769	4.4	1,702.6	4.4
2012	1.4	▲1.3	1.3	▲13.4	30.0	▲0.7	237,692	1.7	1,768.4	3.9
2012 5	3.7	▲0.6	0.7	▲5.6	72.6	▲5.7	10,208	47.4	193.5	52.8
6	▲0.8	▲3.5	▲2.2	▲26.8	53.2	4.2	15,723	33.7	170.4	0.0
7	▲10.5	▲5.4	▲1.3	▲20.7	32.1	2.8	28,340	27.8	163.7	27.2
8	7.2	▲1.5	1.4	▲18.3	5.3	5.9	26,136	16.6	165.0	▲17.3
9	▲4.1	2.5	5.8	▲5.0	2.7	▲9.2	31,974	10.2	145.1	12.0
10	▲4.1	▲1.9	1.9	▲1.0	▲0.5	2.4	29,432	41.3	169.7	42.1
11	3.2	▲0.3	2.7	▲13.6	3.6	1.1	19,400	1.7	142.2	2.5
12	0.4	▲2.0	1.4	▲3.0	2.5	▲2.7	14,997	20.2	137.8	30.0
2013 1	▲3.3	▲1.7	1.4	▲7.8	▲5.5	5.7	20,766	54.0	175.0	22.1
2	2.6	▲2.5	0.6	7.0	2.6	-	18,588	69.6	180.6	110.1
3	2.7	1.1	4.4	27.5	▲1.1	-	26,905	▲3.6	166.3	56.1
4	▲2.8	▲2.1	1.4	1.1	13.2	-	16,255	78.3	121.6	▲16.2
5	0.8	▲0.4	3.8	23.2	0.5	-	10,742	5.3	148.8	▲23.1
6	4.9	3.6	7.3	26.3	7.8	-	20,318	29.2	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造組	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。Pは速報値。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合。

暦年	新設住宅着工戸数		建 設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼 材 売上高	木 材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2010	10,709	▲8.8	▲5.8	▲2.3	▲7.3	▲12.6	2.1	5,855.1	3.6	▲2.7
2011	11,828	10.4	13.5	▲2.5	▲4.6	▲3.9	8.6	5,415.5	▲7.5	▲5.4
2012	12,713	7.5	3.4	▲0.7	3.6	▲6.1	▲7.0	5,835.8	7.8	6.2
2012 5	1,164	102.8	69.2	0.3	28.0	▲1.4	5.5	434.3	14.2	4.0
6	954	▲17.1	▲36.1	▲5.5	3.5	▲7.5	▲5.0	426.4	8.6	4.4
7	1,344	45.6	▲53.0	▲0.2	▲9.1	▲4.0	7.9	550.4	10.0	8.1
8	1,215	14.5	86.4	5.9	1.3	▲4.8	▲10.4	607.2	2.4	▲0.9
9	1,168	29.3	▲16.1	▲14.1	▲15.6	▲18.5	▲14.5	507.3	▲2.1	▲7.3
10	1,223	19.9	▲0.9	10.4	13.1	▲17.7	7.6	519.7	0.8	▲2.7
11	1,184	11.7	0.1	13.0	23.2	▲16.1	▲1.0	483.1	9.6	8.7
12	961	4.5	19.6	9.3	6.4	▲7.4	0.8	463.4	3.7	0.7
2013 1	1,083	9.1	▲26.9	12.5	14.3	7.7	14.9	429.7	6.1	5.3
2	1,162	62.5	48.0	1.2	▲0.8	4.7	▲5.1	463.2	6.5	9.2
3	1,103	51.1	36.5	▲3.2	4.1	16.1	5.1	568.9	6.7	4.0
4	1,041	▲2.0	83.1	10.9	26.9	6.4	17.2	516.3	9.6	10.2
5	893	▲23.3	▲68.5	14.8	18.7	8.8	11.5	477.6	10.0	7.3
6	-	-	80.7	16.8	23.7	17.4	13.6	489.1	14.7	18.1
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				県文化観光スポーツ部 観光政策課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 入域観光客数は、2011年以降の数値について混在率の変更により遡及修正した。Pは速報値。

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。

沖縄県内の主要経済指標(その2)

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入	入域観光客数 のうち外国客		鉱工業生産指数 (季調値)	
	市内	リゾート	市内	リゾート			前年比	前年比	千人	前年比
2010	68.7	71.2	▲3.3	▲3.2	▲1.8	2.8	284.7	23.6	96.9	▲2.1
2011	64.8	67.7	▲7.4	▲6.2	▲0.8	▲3.2	280.0	▲1.7	93.8	▲3.2
2012	69.4	71.1	3.4	4.1	▲1.2	4.3	376.7	34.5	-	-
2012 5	56.4	57.6	8.9	5.6	8.0	9.3	40.3	67.9	100.1	8.8
6	63.3	66.9	15.6	13.1	▲6.3	6.8	34.8	11.2	98.5	4.5
7	65.0	79.0	▲0.2	0.9	▲8.3	▲1.2	67.9	87.1	94.2	▲1.4
8	75.2	83.1	▲3.5	▲3.1	▲14.8	3.3	45.1	34.2	94.5	6.3
9	71.5	83.0	▲6.7	▲5.6	▲6.8	1.8	32.5	1.2	94.3	▲2.3
10	67.4	76.6	▲6.6	▲0.2	▲4.2	0.6	31.5	▲22.8	96.7	▲1.3
11	74.6	66.0	9.5	3.3	6.4	4.2	14.3	2.9	100.4	3.9
12	65.6	58.2	▲1.2	3.2	2.6	14.7	17.1	20.4	91.9	▲2.2
2013 1	68.6	60.7	2.7	5.0	2.2	2.2	15.6	▲21.6	91.3	6.7
2	88.6	78.1	0.3	2.8	4.0	1.4	24.5	52.2	98.0	8.1
3	84.8	78.6	0.2	4.8	1.2	2.7	24.6	7.4	102.5	15.6
4	75.0	73.1	3.0	3.8	▲0.5	▲3.1	49.9	45.5	100.9	18.8
5	63.8	59.4	3.0	▲1.7	▲3.9	▲2.1	59.4	47.4	-	-
6	66.1	67.5	1.1	6.3	10.6	-	62.5	79.6	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県文化観光スポーツ部 観光政策課		県企画部統計課	

注) ホテルは、2013年1月より調査先が19ホテルから25ホテルとなった。Pは速報値。

注) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率 (季調値)	就業者数	有効求人 倍率 (季調値)	新規 求人数 (県内)	通関 輸出	通関 輸入
		百万円	前年比							
2010	49	11,048	▲55.9	▲0.5	7.6	0.8	0.31	13.1	82,119	207,981
2011	82	17,374	57.3	0.5	7.1	▲0.5	0.29	8.3	57,538	269,730
2012	71	10,745	▲38.2	0.0	6.8	1.3	0.40	9.6	80,654	336,046
2012 5	7	729	▲42.1	0.3	7.6	1.5	0.41	34.4	1,315	60,748
6	4	207	▲78.5	▲0.2	6.6	2.5	0.41	5.8	6,906	26,143
7	6	1,630	▲73.0	▲0.6	5.9	4.7	0.41	11.9	6,712	18,709
8	5	405	▲39.6	▲0.8	6.1	4.2	0.42	19.6	4,995	16,915
9	8	578	▲84.2	▲0.6	6.6	1.1	0.41	0.9	4,534	58,666
10	5	428	50.2	▲0.6	6.0	2.3	0.42	8.5	2,978	7,339
11	5	244	▲42.3	▲0.2	6.0	2.9	0.42	18.9	5,070	22,624
12	7	1,648	43.9	▲0.4	6.9	2.5	0.42	▲4.7	17,204	25,589
2013 1	6	20,703	4,116.5	▲0.6	6.5	3.1	0.46	13.6	7,309	29,364
2	4	406	63.1	▲0.5	5.6	5.3	0.46	11.7	22,240	18,473
3	6	813	▲75.0	▲0.7	6.0	3.6	0.47	6.8	7,572	21,286
4	10	3,295	271.5	▲0.3	6.8	1.3	0.51	22.2	11,315	21,982
5	6	603	▲17.3	▲0.2	5.8	3.1	0.52	12.4	7,958	29,156
6	7	1,320	537.7	0.1	-	-	-	-	1,952	18,268
出所	東京商工リサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関	

注) 消費者物価指数は、2011年7月より2010年=100に改定された。

注) 失業率と有効求人倍率は、2011年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2010FY	3,401	4,479	▲1,052	2.403	305	▲6.1	4,627	▲5.4	530	0.115
2011FY	2,930	3,991	▲1,061	2.336	288	▲5.7	4,466	▲3.5	444	0.100
2012FY	2,993	4,016	▲1,024	2.223	274	▲4.9	4,323	▲3.2	424	0.098
2012 5	206	464	▲ 258	2.277	27	▲1.7	447	▲1.5	67	0.149
6	263	275	▲ 12	2.266	22	▲11.4	323	▲17.6	23	0.072
7	236	333	▲ 97	2.260	27	18.2	433	38.5	44	0.102
8	262	311	▲ 48	2.247	24	▲13.7	363	▲17.4	27	0.074
9	165	366	▲ 200	2.241	20	▲19.1	326	▲23.8	42	0.129
10	277	390	▲ 113	2.240	25	6.7	398	14.1	43	0.107
11	244	299	▲ 55	2.237	22	▲7.4	325	1.4	24	0.073
12	480	146	333	2.223	20	▲15.0	282	▲9.2	42	0.148
2013 1	124	571	▲ 446	2.212	23	2.6	364	0.6	25	0.069
2	223	287	▲ 64	2.201	21	▲9.3	322	▲6.0	22	0.069
3	253	316	▲ 62	2.156	20	▲7.6	351	▲8.8	26	0.075
4	266	302	▲ 35	2.152	25	9.7	463	18.7	132	0.286
5	208	456	▲ 246	2.140	24	▲13.2	392	▲12.4	71	0.182
6	-	-	-	-	21	▲6.3	306	▲5.3	46	0.149
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む未残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む未残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (未残)		沖縄県信用保証協会 債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2010FY	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.8	2,094	▲5.0
2011FY	40,508	6.3	27,969	1.4	54,664	4.5	9,464	▲5.5	1,880	▲10.2
2012FY	41,683	2.9	28,491	1.9	56,536	3.4	8,940	▲5.5	1,688	▲10.2
2012 5	40,510	4.0	26,919	1.4	54,673	3.6	9,331	▲5.6	1,783	▲11.0
6	40,992	1.9	26,960	1.1	56,515	3.2	9,216	▲5.8	1,758	▲11.5
7	40,308	2.3	27,022	1.9	55,954	2.9	9,161	▲6.1	1,749	▲11.2
8	40,134	1.8	27,163	2.4	55,445	2.5	9,148	▲5.8	1,738	▲11.1
9	40,487	0.8	27,575	1.6	55,450	2.0	9,000	▲7.0	1,746	▲10.6
10	40,014	0.7	27,171	2.0	54,628	2.2	8,943	▲7.2	1,735	▲11.0
11	40,550	2.4	27,234	2.3	55,602	2.9	9,155	▲4.7	1,725	▲10.6
12	40,445	2.2	27,522	2.8	55,696	3.5	9,053	▲4.8	1,727	▲10.5
2013 1	40,074	1.4	27,491	2.4	54,714	2.6	8,984	▲4.9	1,706	▲10.4
2	40,243	1.4	27,630	1.9	54,783	3.0	8,920	▲5.0	1,697	▲9.8
3	41,683	2.9	28,491	1.9	56,536	3.4	8,940	▲5.5	1,688	▲10.2
4	41,970	2.9	27,757	2.4	56,734	3.2	8,852	▲5.7	1,644	▲10.6
5	41,634	2.8	27,786	3.2	56,323	P 3.0	8,797	▲5.7	1,605	▲10.0
6	42,592	3.9	27,750	2.9	-	-	-	-	1,586	▲9.8
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。